



最後の戦い

令和7年10月26日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

中華人民共和国への基軸同盟の転換とともに、世界支配に対して明確にその決別を退治を求め、世界糾合において、新たな世界のパワーバランスの育成を求める。

これらは極東アジア同盟と全アジア同盟を同時に提案し、アジアの総意における新たな世界の枠組みを世界へ提案する。

これらは世界金融グループへの明確な戦いの宣言であり、実体経済の回復を行うものである。

これらはアジアの資本力と実体経済を基盤として実現する新たな世界の枠組みへの転換であり、それらは大きな勝機を有するものである。

またすべての国際政治はその選択を強要されるものであり、それらが新たな現実を世界に与えることは大きな可能性とともに存在するものである。

これら基盤は、世界における軍の糾合を経て、全世界に対して対等に対峙するものである。

それら基盤において、対話における選択を提案するものであり、世界の融和もしくは戦争が唯一の選択である。

これらは、国際社会における現実の完全な転換を与えるものであり、それらは我々が世界を有することを可能とするものである。

毅然と現実に対峙し、新たな世界の枠組みの育成を行うことは、政治がその従属を放棄し、自らの独立において未来への合意を世界に提案するものである。

これらは真のリーダーが集まり新たな世界を合意するものであり、それらは希望という世界の選択の共有を行うものである。